

ミニレポート課題 3

私は、新型コロナウイルスの感染状況の空間分析をする際に、それぞれの地域に対する通勤者数を用いて地域間の相関を定義したい。具体的には地域 A から地域 B に通勤する人と地域 B から地域 A に通勤する人の和を地域 A と地域 B の隣接度合いとして定義づけたい。理由は、二つある。一つはウィルスの感染は人対人で起こるため、地理的な近さよりも人の流動率で考えるのがふさわしいと考えたから。二つ目は、読売新聞の独自調べで、5/23~6/5までの感染者の年齢別の内訳は、30 代以下が 47%となっており働き盛りの労働者が最も感染しているとも捉えられるからである。また、繁華街で働く従業員や利用客の間での感染も続いており、会社からそう遠くないところで飲んで帰るケースを考えると、通勤者数で相関づけるのが理にかなっていると思える。

重み付け行列は次のように定める $W_{ij} = \frac{c_{ij}}{\sum_{j=1}^N c_{ij}}$

参考文献

「【独自】宣言解除後の新規感染、55%が経路不明…30代以下目立つ」『読売新聞』
2020 年 6 月 8 日 電子版(<https://www.yomiuri.co.jp/national/20200608-OYT1T50017/>)